

臨床報告: 医療従事者向け手指衛生および手袋に関する コンプライアンス

治療や手術で入院する患者は、入院中に生命に関わる感染症を発症するリスクに直面します。医療関連感染症（HAI）は、病院やその他の医療施設で、いまだに頻発しています。世界保健機関（WHO）によると、毎年、世界中で数億人の患者が医療関連感染症（HAI）にかかっています。⁽¹⁾ 医療関連感染症は、患者、その家族および医療制度にとって高額な費用負担になります。

現在、新型コロナウイルスは飛沫感染または接触感染することが分かっています。接触感染は、汚染された手で、口、鼻または目の粘膜に触れることで起こります。また、ウイルスは汚染された手により、1つの表面から別の表面に移動し、間接的な接触感染を引き起こすことがあります。このように、新型コロナウイルスの拡大予防に、手指衛生は極めて重要なのです。⁽²⁾

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）および多剤耐性グラム陰性桿菌などの耐性病原菌は、数週間から数か月も環境外表で生存できます。病室のカーテン、血圧計カフ、看護師の制服、医療機器、蛇口、コンピューターのキーボードなど汚染された外表が、患者への交差汚染の病原体や媒介物質を保菌する可能性があります。⁽³⁾ 研究により、医療従事者（HCW）は、これらの汚染された環境外表に接触することで手や手袋を汚染する可能性があり、それら病原体に、患者が感染する可能性が高いことが分かっています。⁽⁴⁾

米国疾病管理予防センター（CDC）および WHO によると、手指衛生は、医療関連感染症の予防において、最も効果的な感染制御措置と認識されています。⁽⁴⁾ 手指の衛生状態が良好な場合、医療関連感染症にかかる患者数は最大 30% 減少する可能性があります。⁽⁵⁾ 手指衛生コンプライアンス遵守率が 50% 未満であるとの報告を受け、^(5,6) WHO は、「**手指衛生の 5 つの場面**」を発表し、手指

衛生のベストプラクティスを強化することを目指しています：**これは、患者に触れる前、清掃・無菌操作前、体液に曝露するリスクの後、患者に触れた後、患者の周辺に触れた後を指します。**⁽⁶⁾

手袋の使用と手指の衛生

医療用手袋が重要な個人用保護具であることは言うまでもありません。医療用手袋を着用することで、患者の介助中に医療従事者の手が汚染される可能性が低くなり、患者が周辺環境から病原菌に感染する可能性も低くなることを確認されています。粘液膜や創傷のある皮膚との接触など、血液やその他の体液への曝露を伴う可能性がある、全ての患者介助作業中は、手袋を着用する必要があります。

一般的に、医療従事者が体液に曝露される可能性のある看護やその他の作業の場合、1組の検査・検診用手袋を着用します。エボラウイルスに感染した患者の治療など特定の状況では、保護強化のため2組の手袋を着用する必要がある場合があります。⁽⁷⁾ 二重手袋装着により、皮膚を保護しながら、外手袋が汚染されても、外手袋を外し、交換することが可能になります。単回使用の検査・検診用手袋は、汚染した場合、破断や穿孔に気づいたらできるだけ早く交換する必要があります。血液や体液に接触した後、新しい患者の診察前、同じ患者であっても清潔部位と汚染部位の切り替え、環境外表に触れた後は、手袋交換または外す必要があります。⁽⁸⁾ 適切な方法で手袋を外すと、医療従事者の手の汚染を防ぐことができます。病原菌の感染を引き起こすことがあるので、手袋を洗ったり、再利用したりしないでください。⁽⁸⁾

残念ながら、医療施設では手袋の誤用が頻繁に起こっており、医療従事者は、手袋着用 BEST プラクティスに従わないと、微生物拡散に加担してしまいます。

臨床報告: 医療従事者向け手指衛生および手袋に関する コンプライアンス

医療用手袋は、医療従事者の手への細菌付着を防止しますが、患者の介助中に手袋の表面自体がひどく汚染されれば、汚染された手袋を装着した手による交差汚染が発生する可能性があります。Loveday et al. (2014) は、着用が指示外の手袋着用や、着用が早すぎたり取り外しタイミングが遅すぎることで、および手袋が患者周辺の汚染された表面に触れるなど、手袋の着用が交差汚染の重大なリスクとなりえることを示唆しています。⁽⁹⁾さらに、Fuller et al. (2011) は、検査・検診用手袋着用時の手指衛生を実践する医療従事者の割合が、検査・検診用手袋を非着用時よりも低く、手袋着用時、患者との接触の前後の手洗いが大幅に低いようであることに気付きました。⁽¹⁰⁾ 2013年のニュージーランドの調査で、内箱の中の未使用の検査・検診用手袋が細菌で汚染されていたことが分かりました。医療従事者が未洗浄の汚染された手で手袋内箱内内部に接触したことが、発生源として確認されています。⁽¹¹⁾ これらの調査結果は、手袋着用時の手指衛生の重要性と

実施すべきタイミングについての継続的な教育の必要性を強調しています。手指の洗浄は、以下のタイミングで実施します^(6,7,10)

- 手袋装着前
- 手袋を外した後および
- 手袋着用中 に手袋の完全性が損なわれた場合、手袋を外し、手を洗い、新しい手袋を装着してください。

検査・検診用手袋を着用すれば、手指衛生を免れるわけではありません。手袋着用に関連する手指衛生コンプライアンス遵守率の向上は、コンプライアンスレベルの向上と医療関連感染症の減少に不可欠です。

参考文献

1. Health care-associated infections FACT SHEET http://www.who.int/gpsc/country_work/gpsc_ccisc_fact_sheet_en.pdf Accessed April 20, 2020
2. <https://www.who.int/docs/default-source/inaugural-who-partners-forum/who-interim-recommendation-on-obligatory-hand-hygiene-against-transmission-of-covid-19.pdf> Accessed April 20, 2020
3. <http://www.nursingtimes.net/clinical-archive/infection-control/standard-principles-hospital-environmental-hygiene-and-hand-hygiene-and-291499.fullarticle> Accessed May 20, 2016.
4. Pittet D, Dharan S, Touveau S, Savan V, Perneger TV. Bacterial Contamination of the hands of hospital staff during routine patient care. Arch Intern Med 1999; 159:821-826.
5. CDC, Guideline for Hand Hygiene in Health-Care Settings. Recommendations of the Healthcare Infection Control Practices Advisory Committee and the HICPAC/SHEA/APIC/IDSA Hand Hygiene Task Force. October 25, 2002 / 519RR16; 1-44.
6. World Health Organization. Hand Hygiene – Why, How and When? August, 2009.
7. <http://www.cdc.gov/vhf/ebola/healthcare-us/ppe/guidance.html> Accessed May 12, 2016.
8. https://www.who.int/gpsc/5may/Glove_Use_Information_Leaflet.pdf Accessed November 8, 2016.
9. Loveday HP, et al. Clinical glove use: healthcare workers' reactions and perceptions. Journal of Hospital Infection. 86(2014)110-116.
10. Fuller C; et al. "The Dirty Hand in the Latex Glove": A Study of Hand Hygiene Compliance When Gloves Are Worn. Infection Control and Hospital Epidemiology. December 2011, Vol. 32, No. 12.
11. Hughes KA, Cornwall J, Theis J, Brooks H. Bacterial contamination of unused, disposable non-sterile gloves on a hospital orthopaedic ward. Australasian Medical Journal. AMJ 2013, 6, 6, 331-338.

www.ansell.com

Ansell, ® および™ は、Ansell Limited またはその関連会社が所有する商標です。© 2020 無断複製・転載を禁じます。

北米

Ansell Healthcare Products LLC
111 Wood Avenue South
Suite 210
Iselin, NJ 08830, USA

ヨーロッパ、中東およびアフリカ

Ansell Healthcare Europe NV
Riverside Business Park
Blvd International, 55
1070 Brussels, Belgium

アジア太平洋

Ansell Global Trading Center
(Malaysia) Sdn Bhd
Prima 6, Prima Avenue, Block
3512, Jalan Teknokrat 6, 63000
Cyberjaya Selangor, Malaysia

アンセル・ヘルスケア・ジャパン 株式会社

〒106-0031 東京都港区六本
木 3-4-31 アンセルオフィス

オーストラリア&ニュージーランド

Ansell Limited
Level 3, 678 Victoria Street,
Richmond, Vic, 3121 Australia